

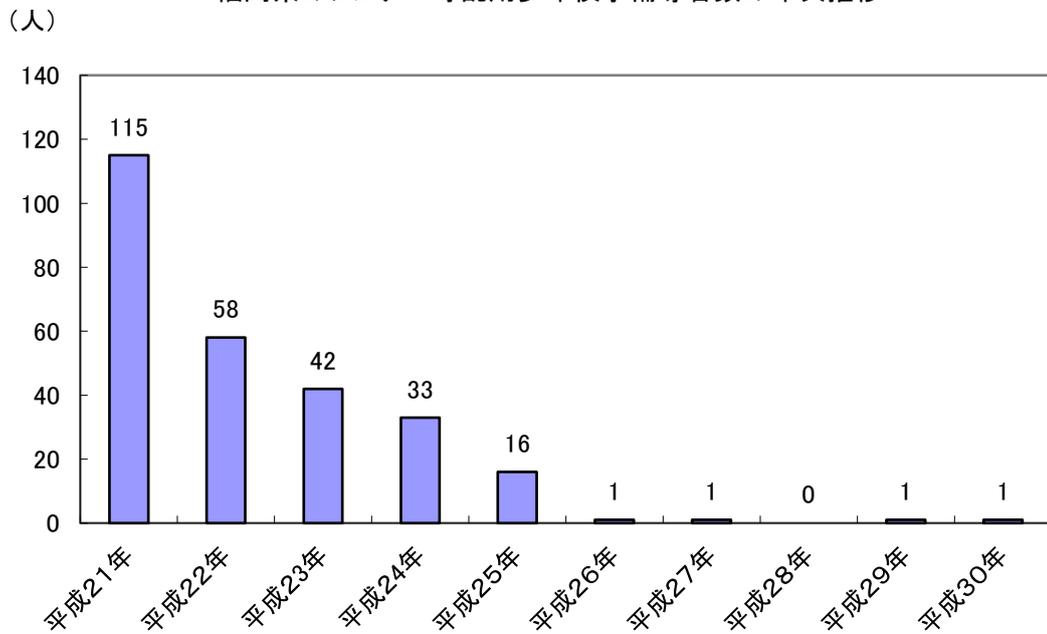
近年の福岡県内の薬物乱用検挙補導状況

シンナー乱用

- ◆ シンナーや接着剤などの有機溶剤を乱用し、毒物及び劇物取締法違反で検挙補導された少年は、平成25年まで14年連続ワースト1位でした。

区分		H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
全国検挙補導人員（少年）		15	11	13	11	-	-
福岡県の検挙補導人員（少年） ①+②+③		1	1	0	1	1	0
うち、女子の検挙補導人員		1	0	0	0	0	0
青少年の内訳 (福岡県)	①児童・生徒	0	0	0	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0
	中学生	0	0	0	0	0	0
	高校生	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	②有職少年	1	1	0	1	1	0
	③無職少年	0	0	0	0	0	0

福岡県のシンナー等乱用少年検挙補導者数の年次推移



覚 醒 剤 乱 用

- ◆ 令和元年中に覚醒剤取締法違反で検挙補導された人員は 616 人で、そのうち少年は 2 人です。前年に比べ全体で 89 人減少しています。
- ◆ 女子(少年)は 2 人で、前年に比べ 1 人増加しています。
- ◆ 無職少年が 2 名検挙補導されています。

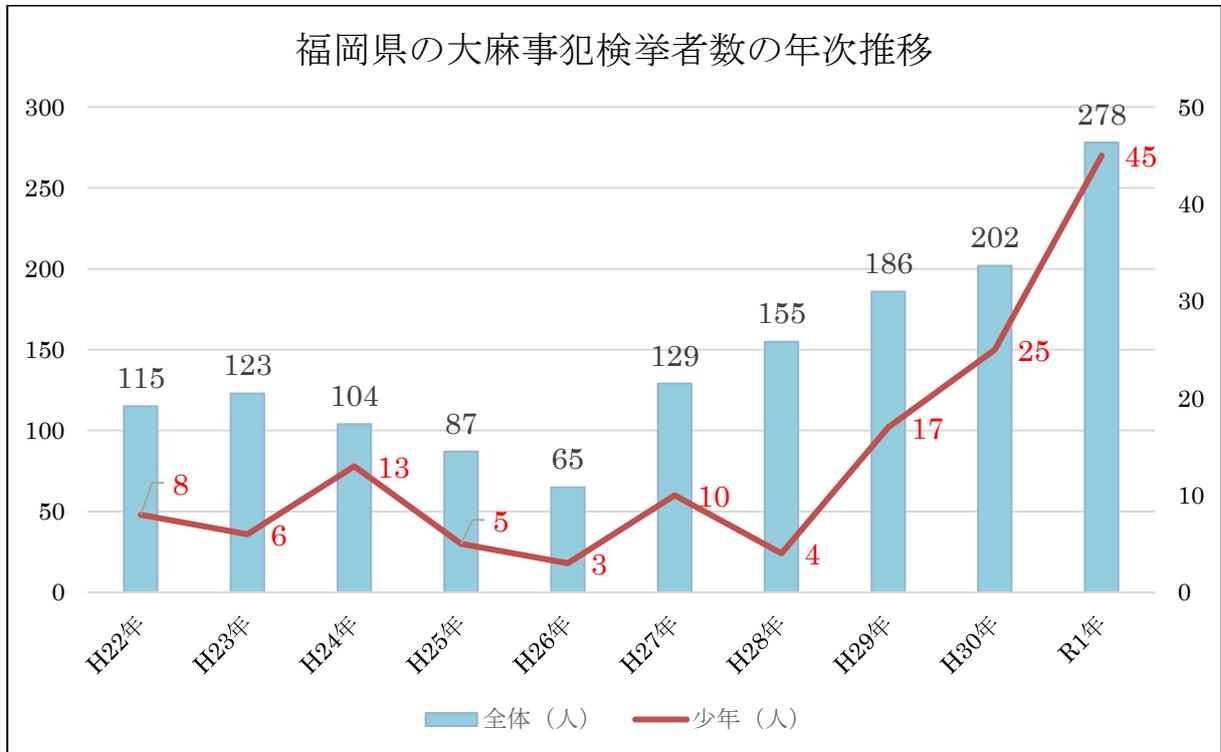
区分		H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	R1 年
全国検挙補導人員		11,148	11,200	10,607	10,284	10,030	/
福岡県の検挙補導人員		729	781	708	613	705	616
うち、少年①+②+③(女子)		9(7)	10(7)	13(8)	5(1)	1(1)	2(2)
青少年の内訳 (福岡県)	① 児童・生徒	1	0	1	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0
	中学生	0	0	0	0	0	0
	高校生	0	0	0	0	1	0
	その他	1	0	1	0	0	0
	②有職少年	5	3	6	3	0	0
	③無職少年	3	2	6	2	0	2



大 麻 乱 用

- ◆ 令和元年中に大麻取締法違反で検挙補導された人員は278人で、そのうち少年は45人です。前年に比べ全体で76人増加し、少年は20人増加しています。
- ◆ 有職・無職少年は32人で、少年全体の71%を占めています。

区分		H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
全国検挙補導人員		1,813	2,167	2,722	3,218	3,762	
福岡県の検挙補導人員		65	129	155	186	202	278
うち、少年①+②+③（女子）		3(2)	10(2)	4(1)	17(5)	25(3)	45(5)
青少年の内訳 (福岡県)	① 児童・生徒	0	4	1	4	4	13(1)
	小学生	0	0	0	0	0	0
	中学生	0	0	0	0	0	0
	高校生	0	2	1	2	3	12(1)
	その他	0	2	0	2	1	1
	②有職少年	2	6	2	6	18	29(2)
	③無職少年	1	7	1	7	3	3(2)



出典：福岡県の統計は、少年の数は県警本部少年課、それ以外の数は、薬物銃器対策課から提供を受けたもの。全国統計は、厚生労働省取りまとめ資料（警察庁、厚生労働省、海上保安庁）より。